試合方法と注意事項

試合方法：全試合ともセルフジャッジ。下記以外のルールは、日本テニス協会の規則に基づきます。
基本３組を１ブロックとして予選リーグを１セットマッチ（ノーアド６ゲーム先取）で行う。
その成績に基づいて、１位、２位、３位のクラスに分け
各クラスで決勝トーナメントを１セットマッチ（ノーアド６－６タイブレーク）で行う。
予選４組のブロックはリンク戦とし、２勝が１位、１勝が２位、０勝が３位のクラスに分けます。
ただし、全チーム１勝１敗となった場合は、直接対戦結果、取得ゲーム率に基づき順位を決め
２位３位を２位、４位を３位のクラスに分けます。

※初中級は上位２チームを中級、下位を初級のクラスに分けます。

※シニア男子団体戦は 60 歳以上ダブルス 4 名編成による 2 試合を行い、１－１の場合、タイブレーク
方式により 3 試合目を行い勝敗を決めます

※なお、当日の参加者数や試合進行によって、試合方法を変更する場合があります。

使用球：　一般種目　　ダンロップ　フォート及び同等品
シニア男子団体、初中級　　ダンロップセントジェームス及び同等品

注意事項

＊名前をコールされて５分以内にコートに入らない場合、棄権とすることがあります。
＊コート周辺の芝生、植栽地、体育館前広場、駐車場での練習は禁止します。
＊試合中のフェイスマスクの着用は、禁止します。
＊全試合ともセルフジャッジ。サーバーは必ず相手に大きな声でカウントをコールしてからプレーして下さい。
＊試合前の練習は、各人初戦のみサーブ６本とします。厳守して下さい。
＊けいれん等による試合の中断は、１回に限り 10 分間を限度とします。
＊試合中のトラブルは本部でレフェリーしますので、連絡下さい。
＊試合終了後、勝者は直ちにセットボールとスコアを本部に届けて下さい。
＊２位、３位クラスの決勝トーナメント(リーグ)はセットボールを使用します。
＊その他のルールは、日本テニス協会の規則に基づきます。

表　彰：本戦クラス別に優勝、準優勝を賞します。
※但し、参加数により変更となる場合があります。

追　記　①本大会の成績優秀者は府民総体代表候補選手の選考対象(市内在住・在職者)及び京都府選手権大会、山城マスターズ選手権大会への推薦対象となります。
②当大会中で発生した怪我や事故については、当協会では一切の責任を負えません。
尚、大会には最小限の保険を掛けておりますが、事前にスポーツ安全等の傷害保険に加入される事を推奨致します。